

かえる便り 28年度3号

平成28年4月26日

陽春の候、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

3部は17日、1部は23日よりリーグ戦が始まりました。A・Bとも1分1敗です。内容的にはそれほど悪くないのですが、“責任を持ってやるべきこと”を徹底していないように思います。目標を達成するためには、一人ひとりが“責任感を持って、約束したことをやり抜く覚悟”が必要です。春の遠征後から負傷者が多数出ていますが、チーム全体の力を高めるチャンスだと思います。1部と3部に登録して多くの選手に試合機会を与えていきたいと思っています。24日は多くの皆様にご声援していただきありがとうございました。



聴 真っ直ぐな心で、よくきく

聞 自然に耳に入る たずねてきく

聡 耳の神経を集中 理解・判断力優れる

聞くことの大切さを教えてくれる漢字が多くあります。“一を聞いて十を知る” そうありがたい!

自分が言葉を話すようになったのは、いつごろかを知っていますか？また、誰かに言葉を教えてもらった記憶がありますか？私達が言葉を話すことができるのは、親や周囲の人々の会話や話しを“きき”少ずつ話せるようになるのだと思います。成長したいと願うなら、人の話をきちんと聞くことが大切です。聞き上手になりましょう！

聖とは、耳をそばだてて神意に耳を傾け、よく聞くことのできる人

つまり、聖人とは、知徳に優れ、道理に明るい人です。

自然の声なき声を聞き、人の話を集中して聞くから、物事を理解し判別する力が身につく、多くの人から尊敬されるのだと思います。私達凡人こそ、人の話を素直な気持ちで聞くことが重要だと思いませんか？人の話を聞かないで、自分勝手な行動をして損（誤解を招いたり、やり直しをしたり）をしている部員がいます。私自身、信用されていないのだろうかと思う時があります。もっと努力して、聞き取りやすい言葉と内容で話すよう心掛けたいと思います。